

外面

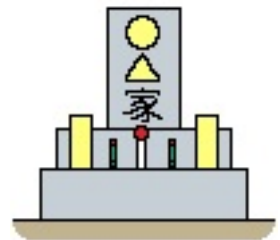


(完璧型)

- ・豪華絢爛な世界に似合う自分を作りたいという精神性に特徴があります。苦しい状況に置かれても、決して弱音を吐かない完璧主義者です。権威志向が強く、同じ間違いや手違いを最も嫌うため、気むずかしい面も秘めています。
- ・プライドが高く、相手にはなかなか本音を見せません。自分の弱みを見せたくないが、ほめ言葉に弱い人です。

内面

配慮型(入墓)



・このタイプの方は、穏やかな人当たりと控えめで柔らかな物腰から、誰からも好感を持たれる女性が多いようです。女性的な気配りもでき、色気も感じさせますが、内面には少々のことではあきらめない粘り強さを持っている人です。情にもろく世話好きで、頼まれると嫌と言えない性格ですから、楽天的な面が出ると物事の判断や見通しに甘さが出てくる場合がありますが、基本的には多くの情報を集めて客観的に物事を判断する能力に優れています。その上意志が非常に強く、気丈な一面も持っていますので、無駄のない合理的な計画の立案などに手腕を発揮できるでしょう。

・自分なりの価値観をしっかりと持った人ですから、相手を社会的地位などで判断するようなことはありません。どんな人に対してもまずはその人の価値を見出し、信じることから付き合いを始めます。反面、人一倍好き嫌いが激しく、一旦嫌った相手は、二度と受け入れないという頑固な面を覗かせることもあるでしょう。また、他人からの指図や決め付けを極端に嫌うのも特徴です。普段は優しさと気配りを忘れませんが、権力を振りかざされると、強い反発を見せることもあります。広い意味での助け合いの精神に基づいた、正義感あふれる情熱家なのです。集団の「和」を乱す人を嫌い、自分自身も強く個性を出さないで、平均的な生き方を望む人が多いのもこのためです。自分の仕事を通して世のため人のためになることをしたいと願っています。

・恋愛においては、柔軟な考え方を持って社会的に意義のある仕事を貫くことのできる男性を好む傾向にあるようです。相手を思いやる恋愛のできる人ですが、妥協はしないので一度相手の欠点が目に付くとなかなか元には戻らないこともあります。結婚後も仕事を続けるなど、社交の機会が多い生活のほうが精神的に安定できるでしょう。やりくり上手な妻になれます。